

#### 4 令和6年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒一人ひとりの多様な進路を見据えた教育課程の検証と必要な改善を図る。</p> <p>②生涯にわたり自ら学ぶ力を育み、社会に貢献し次世代を創る資質と能力を育成するための授業研究を進める。</p> <p>③主体性をもって考え、課題に向き合い、解決する意欲と能力を育む総合的な探究の時間の充実を図る。</p>	<p>①多様な進路を見据えた教育課程となっているか検証し、改善案を検討する。</p> <p>②授業研究に係る課題を確認し、解決に向けた取組を検討して実施する。</p> <p>③総合的な探究の時間で身に付ける力とそのための方策を確認し、指導の計画を作成する。</p>	<p>①校内の意見を集約して学習支援G及び企画会議で検証・検討する。</p> <p>②授業研究の課題について検討し、研究授業に係る取組を行う。</p> <p>③各学年の取組を共有し、指導計画の作成に生かす。</p>	<p>①教育課程に係る必要な改善案を検討し、示すことができたか。</p> <p>②授業研究の課題について検討し、解決に向けた取組を行ったか。</p> <p>③各学年の取組を共有し、適切な指導計画を作成できたか。</p>
2	生徒指導 ・支援	<p>①生徒が「自主・自律」の精神を培い「規律ある学校生活」を送るため、生徒心得の検証と見直しを図る。</p> <p>②他者と共同する力を育成するため、部活動を活性化させる。</p> <p>③生徒自ら学校行事等を企画し、立案し運営していく力を育むため、特別活動の充実を図る。</p> <p>④生徒一人ひとりが充実した学校生活を送るため、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを活用した教育相談体制を構築し実践する。</p>	<p>①生徒が「自主・自律」の精神を培い「規律ある学校生活」を送るため、実情に合わせた生徒心得となるよう見直しを図る。</p> <p>②部活動を活性化し、他者と協働する力を育成する指導法を研究する。</p> <p>③生徒が学校行事を運営する力を育み、行事の内容を検証し改善する。</p> <p>④生徒一人ひとりが充実した学校生活を送るため、SCやSSWを活用した組織的教育相談体制を構築し実践する。</p>	<p>①校内の意見を集約したり、生活支援G及び企画会議で検証したりすることで、実情に合わせた見直しを図る。</p> <p>②部活動への参加が、人間的な成長を生むことを理解させ、入部しやすい雰囲気をつくる。</p> <p>③教員と生徒で行事の運営について話し合う機会を増やし、よりよい内容を検討する。</p> <p>④状況に応じて迅速にケース会議を開催し、状況把握と情報共有をおこない解決に向けた支援を行う。</p>	<p>①生徒心得を実情に合わせて検証し、見直しが図られたか。</p> <p>②1年生の部活動加入率が85%以上となったか。</p> <p>③学校行事のアンケート結果で、前年度よりも良い評価が得られたか。</p> <p>④生徒の抱えている課題解決に向けて迅速にケース会議を実施したか。ケース会議で得られた情報を学校全体で組織的に共有できたか。</p>
3	進路指導 ・支援	<p>①入学直後から積極的に自らの将来を考え、社会人として活躍できる人材となる目標をもたせられるように、多岐にわたり情報を提供していける支援体制を整える。</p> <p>②高校卒業後の進路を深く意識する機会をつくり、希望の進路実現に向けて、自ら意欲的に学習に取り組む、他者とも積極的に関係を築いていける生活環境を整える。</p>	<p>①生徒が社会にどのように関わって生きていきたいかを考えさせ、進路選択につなげることができるよう支援する。</p> <p>②共に生活を送る仲間と敬意をもって接し、自らも仲間と共に切磋琢磨できる環境を整備する。</p>	<p>①進路講演会や面談の場を捉え、生徒の希望に沿った情報を提供し、自身の将来を考えられる機会を増やす。</p> <p>②落ち着いた学習環境と進路情報の得やすさに配慮した進路閲覧室、個々の進路相談に応えられる進路相談室の体制を整える。</p>	<p>①進路講演会を通じて、社会との関わりについて生徒に考えさせることができたか。</p> <p>②環境整備が改善し、多くの生徒が自らの目的に合わせて、高頻度で施設を活用する姿が見られ進路実現につながったか。</p>
4	地域等との 協働	<p>①他者と協働し社会に貢献する力を育成するため、地域の幅広い年齢層の方々と交流する機会を提供する。</p> <p>②生徒が自ら地域に根差した活動ができるよう連携を深め、開かれた学校づくりに取り組む。</p>	<p>①②地域の様々な機関との交流をとおして社会に貢献する機会を創造する。</p>	<p>①②地域貢献活動等の機会をとおして、地域の方々と交流し、協働して社会に貢献する力を育成する。</p>	<p>①②地域の方々と交流し、協働して活動することができたか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①生徒が主体的に実践する校内設備の維持・改善及び校内美化の推進に取り組む。</p> <p>②生徒の防災意識の向上及び防災について地域との連携のあり方を検討し実践する。</p> <p>③業務のデジタル化に取り組む。</p> <p>④引き続き、職員の働き方改革と不祥事防止に取り組む。</p>	<p>①校内美化の推進のため、掃除道具の整備を進める。</p> <p>②生徒の防災意識を高める。</p> <p>③書類等のデータ化をして、省スペースを進める。</p> <p>④不祥事防止に取り組む。</p>	<p>①各掃除場所の清掃用具の点検を行う。</p> <p>②避難訓練等の際の講話等やDIGで防災意識を高める。</p> <p>③書類をスキャン・データ化して会議等の効率化と文書保管の整理整頓を行う。</p> <p>④業務の効率化を進めることができる策を考案する。</p>	<p>①各掃除場所の清掃用具の点検を行ったか。</p> <p>②生徒の防災意識を高めるような避難訓練やDIGを実施できたか。</p> <p>③グルーブロッカー等が省スペース化され整理整頓が達成されたか。</p> <p>④不祥事ゼロを達成することができたか。</p>